

木造建築物の耐久性向上のポイント

□ 開催目的

地球温暖化や高齢化社会の進展などを背景に良いものを長く使い続けること、また、戦後植林され成熟期を迎えた森林を有効活用するため中大規模木造建築物を増やすこと等が重要な社会的要請となっております。木造建築物を長く使うためには十分な耐用性と耐久性を確保する必要がありますが、現在は必ずしも万全とは言えず様々な弱点や盲点を抱えているのが実態です。

今後の長寿命化社会に対処するため、関東学院大学の中島正夫教授を迎え木造建築物耐久性向上のポイントを学びます。

□ 日 時 平成31年2月4日(月)

13:30~16:30

□ 会 場 福島県建設センター 2階会議室

(福島市五月町4-25)

□ 対象者 大工・工務店、建築士、木材事業者、行政等

□ 内 容 事業説明(75分)

1 住宅金融支援機構の融資について

講 師 住宅金融支援機構職員

2 木造建築物中間検査について

3 民間住宅向け補助事業について 他

講 師 (一財)ふくしま建築住宅センター職員

講 演 会 (90分)

講 師 関東学院大学建築・環境学部

教授 中島 正夫 氏

テーマ 『木造建築物の耐久性向上のポイント』

参加費無料



中島正夫 (埼玉県生まれ)

1984年早稲田大学大学院博士課程建築学専攻修了。専門は木造建築物の耐久性。現在、関東学院大学大学建築・環境学部教授(博士(工学)、一級建築士)。2010年から2013年まで同大学副学長。現在、木材を利用した官庁施設の維持保全等に関する検討会座長(国土交通省)、住宅金融支援機構技術委員会委員長など。

■主 催 福島県地域型復興住宅推進協議会

(事務局: 一般社団法人福島県建築士事務所協会)

■後 援 福島県、(一財)ふくしま建築住宅センター、福島県木材協同組合連合会、(公社)福島県建築士会

(一社)福島県建築大工業協会、福島県耐震化・リフォーム等推進協議会

■申し込み・問い合わせ

福島県地域型復興住宅推進協議会

(事務局: 一般社団法人福島県建築士事務所協会)

〒960-8061 福島市五月町4-25 福島県建設センター5階

TEL: 024-521-4033 FAX: 024-521-5087

この事業は「ふくしま木の家・担い手応援事業」(福島県森林環境税)を利用しています。

(一社)福島県建築士事務所協会 行き <FAX: 024-521-5087>

※参加希望者はFAXしてください。

平成 年 月 日

参加申込書 ※1月23日(水)必着

所属・団体名	役職名	氏名

※個人情報は本講習会のみ使用し、厳重に管理します。